

量子力学・再学力確認(2回目)の実施要領

2018年10月6日(土)

1. 実施年月日と会場

**10月17日(水) 13時~17時までの90分間、
図書館1階中央付近の学習支援室のテーブルにて。**

2. 試験範囲と判定基準.

中間試験・期末試験の範囲から5問出題。

授業HPの解説と例題を中心に準備しておくこと。

5問中、3問以上の正解または正解同等水準を合格とする。

しかし、1次元の無限量子井戸の問題の正解水準の解答が出来ない場合に未履修。

再学力確認は2回目で終了。従って、成績は合格か未履修のいずれかである。

3. 受験上の注意など

(工学部長の通知)

1) 試験時間中、学生証は必ず机の上におく。

2) 試験時間中、机の上におけるものは学生証の他、科目の受験にあたり

持ち込みを許可されたもののみとする。

今回の試験では、電卓(関数電卓)の持ち込みを許可する。ただし、計算機能のみの使用に限定する。

3) **携帯電話、PHS等は、教室に入る前に電源を切っておく。**

4) 試験中に退室する場合には、試験室から速やかに離れること。

注意) 学生証を忘れた場合は、原則として試験を受験することができない。

5) 次の場合には挙手で試験監督者に知らせること。

質問、解答用紙追加、計算用紙の希望、トイレ行き、気分が悪い。

特に、気分が悪い場合には、直ぐには立ち上がらないようにして下さい。

●不正行為を防ぐための措置

不正行為の場合:全教員に当該学生の氏名、学科名が知らされ、当該学期のすべての単位は無効となる。

6) 文房具は必要な本数と消しゴムだけにして、不透明なケース類や不透明な定規などを机の上に置かないこと!

不透明なものが机上にある場合、試験監督時間中、随時検査することがある。

メモやコピーなど不正行為と疑われないように、机下の棚の部分には物を置かないこと。

閉じるようになっているバッグ類を持参し、試験開始直前までに閉じることが受験時の常識である。

7) 試験問題及び解答用紙は、できるだけ机面から離さないこと。またそれらが机面から通路側または臨席の机面に
出ないように御互いに留意すること。気づいた時点で注意することがある。

8) 挙動不審の場合;1回目はメモ用紙にて注意。2回目は本日退室を指示する。

以上

非常勤講師 岡本良治